ELMO ドームカメラ DN413

取扱説明書

目次

安全上のご注意 1

1. 外観図 3

2. 仕様 3

3. 各部の名称と働き 4

4. 設置のしかた 6

4-1 設置・調整のしかた 6
4-2 同軸ケーブルの接続のしかた 10
4-3 使用時の注意 10

愛情点検	●長年ご使用の機器の点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。			
	このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像が出ない。 ●コードを動かすと通電しないことがある。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像が消えない。	➡	ご使用を中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために　**必ずお守りください**

この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。
ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ **注意**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

図記号の意味

△は、注意（警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「感電注意」を示します。

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「分解禁止」を示します。

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜け」を示します。

⚠ 警告

設置作業時以外は、機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、
外さないでください。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

機器を改造しないでください。
火災・感電の原因になります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないで
ください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

機器に水が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意く
ださい。火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用、および天井の水漏れには、特に
ご注意ください。

風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源プラグには触れないで
ください。
感電の原因となります。

⚠ 注意

湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

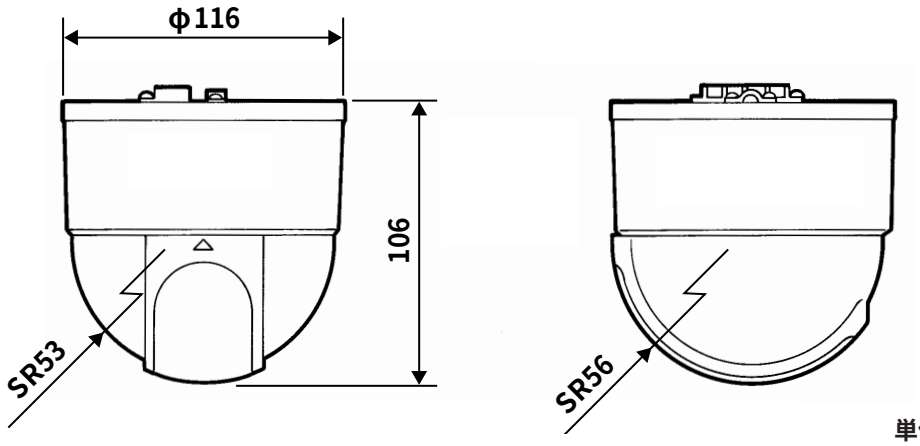
調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置
しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談
ください。

太陽光など強い光の当たる場所に設置しないでください。
光が焦点に集まって火災になる場合があります。

付属品を口に入れたり、飲み込まないでください。
けがや窒息の危険があります。

1. 外観図

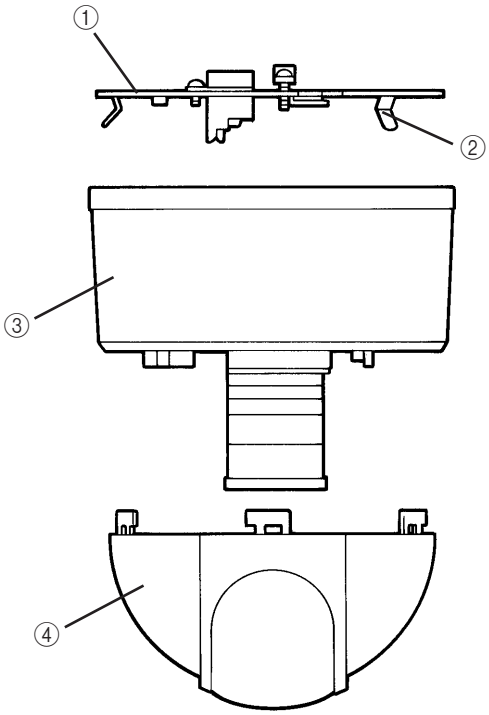


単位： mm

2. 仕様

項目	内容
電源仕様	専用コントローラよりDC電源を供給
消費電力	250mA
撮像素子	1/3インチカラーCCD
有効画素数	水平768　垂直494
撮像面積	水平4.88mm　垂直3.66mm
走査方式	2：1インターレース
走査周波数	水平15.734kHz 垂直59.94Hz
同期方式	専用コントローラによる外部同期
解像度	水平470TV本 垂直350TV本
映像S／N	48dB以上
標被写体準照度	250 lx（F1.8　白熱灯）
最低被写体照度	10 lx（F1.8　白熱灯） 5 lx　感度アップ入時（F1.8　白熱灯）
音声S／N	40dB以上
音声周波数特性	300Hz～2kHz
AGC	内蔵
感度アップ	あり（スイッチ切換）
ホワイトバランス	自動追尾
輪郭補正	あり（スイッチ切換）
フリッカ補正	あり（スイッチ切換）
逆光補正［BLC］	あり（スイッチ切換）
配線距離補正	あり（スイッチ切換）
アイリスレベル調整	あり（ボリューム調整）
マイク	内蔵（スイッチ切換）
VIDEO出力	RCA　VBS　1V(p-p)　75Ω
レンズ	F1.8　f=3.5mm～8mm
画角	水平 34°(TELE)～73°(WIDE) 垂直 26°(TELE)～56°(WIDE)
アイリス	自動
外観色	本体：白（ﾏﾝｾﾙ5GY8／0.5近似色） カバー：黒
外形寸法	直径116mm　高さ106mm
質量	約0.5kg
動作周囲温度	－10℃～50℃
動作周囲湿度	30%～90%

3. 各部の名称と働き



① 取付金具
天井または壁に取り付けます。

② フック（３ヵ所）
本体を仮止めします。

③ 本体
カメラ部本体です。

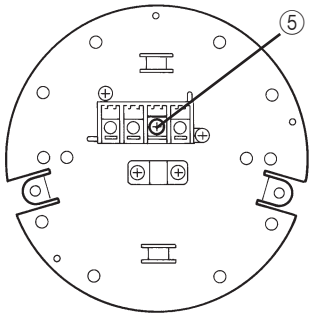
④ ドームカバー
カメラ部の保護カバーです。

⑤ DC／VIDEO端子
専用コントローラと接続します。

⑥ チルト固定ネジ
映像の上下方向を調整後、固定します。

⑦ パン固定ネジ
映像の左右方向を調整後、固定します。

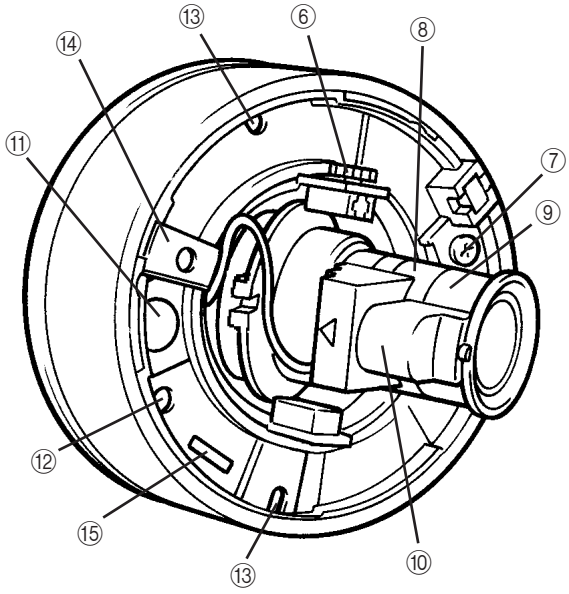
⑧ ズームリング
映像のサイズを調整するとき、このリングを操作します。



⑨ フォーカスリング
焦点を合わせます。

⑩ アイリスカバー
アイリスのカバーです。
※ 本体側の面に触れないでください。

⑪ VIDEO端子
映像出力端子です。撮影方向・画角・焦点を合わせるときに、モニターテレビなどを接続します。



⑫ ALC調整ボリューム
映像の明るさを調整します。

⑬ 本体取付ネジ
本体を取付金具に固定するネジです。
本体の取付金具側に付いています。

⑭ 補強板
カメラ部と共に回転します。
※ 設定したパン方向により、切換スイッチやモニタープラグに干渉する場合があります。スイッチやプラグをよけてスライドしてください。対処後は必ずスライドのほぼ中央位置まで戻してください。

⑮ 切換スイッチ

⑮ 切換スイッチ（詳細）

a. フリッカレススイッチ
電源周波数50Hz地域の照明下で使用するとフリッカが発生することがあります。フリッカが目立つ場合は、スイッチを "入" に切換えます。
※ スイッチが "入" のときは、感度が低下します。

b. 逆光補正スイッチ
逆光のとき、被写体が黒くつぶれないように補正するスイッチです。逆光のときスイッチを "入" にします。

c. 感度アップスイッチ
周囲の明るさが変わっても、映像出力レベルを自動的に調整するAGCのゲインを "切" (12dB)、"入" (18dB)に切り換えることができます。

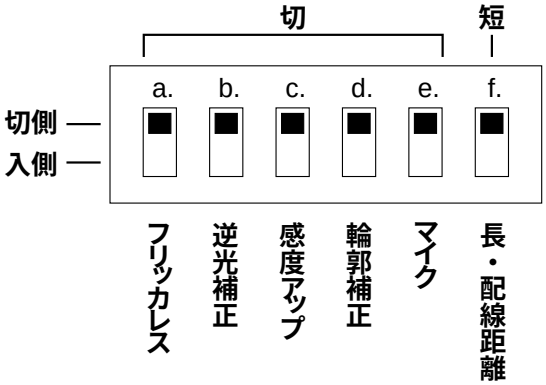
d. 輪郭補正スイッチ
"入"にすると、輪郭が強調されます。
４分割画面で "入" を使用して、画像がギラギラするときは、"切" を使用してください。

e. マイクスイッチ
内蔵マイクを使用するとき "入"、内蔵マイクを使用しないとき "切" にします。
※ 音声入力機能付コントロールユニット以外を使用するときは、"切" にしてください。

f. 配線距離切換スイッチ
本機とコントローラを接続する同軸ケーブルの長さにより切換えます。

本機とコントローラのケーブル長さ	配線距離スイッチ位置
0～250m	短
250～500m	長

※ 本機とコントローラの接続ケーブルには、電源、映像信号、同期信号が多重されていますので、ケーブル補償器、映像分配器などをケーブルの途中にいれて使用することはできません。
※ 本機とコントローラの最大ケーブル長は、使用する同軸ケーブルの種類によって違います。コントローラの取扱説明書に従ってください。



（図は工場出荷状態を示します。）

4. 設置のしかた

4-1 設置・調整のしかた

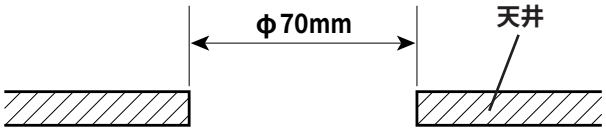
(1)取付面に丸穴をあけます。

・天井または壁へ直接取付けるときは取付面にφ70mmの穴をあけてください。

※ 穴があけられない場合、別売の壁取付金具（EB-413B）を使用してください。

・ボックス取付の場合は、使用するボックスに合わせた穴をあけてください。

（図1）



（図1）

(2)同軸ケーブルの先端処理後、同軸ケーブルを取付金具に取付けます。

※ 同軸ケーブルの先端処理については、P.10を参照してください。

(3)付属のネジで、取付金具を取付面およびボックスに固定します。（図2）（図3）

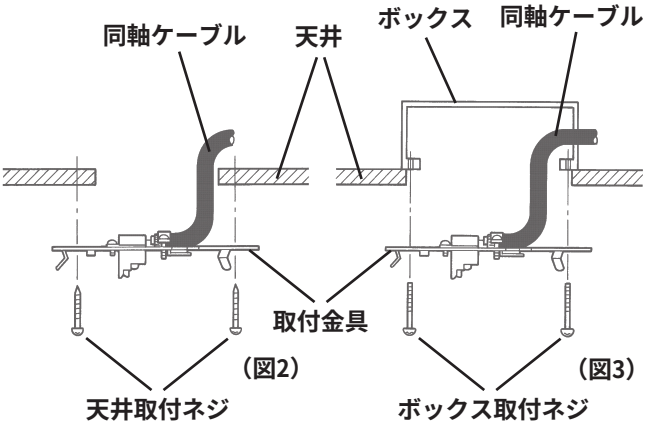
・天井に取付けるときは、取付金具の△マークを映したい方向に向けてください。

・壁面へ取付けるときは、取付金具の△マークを下側にしてください。

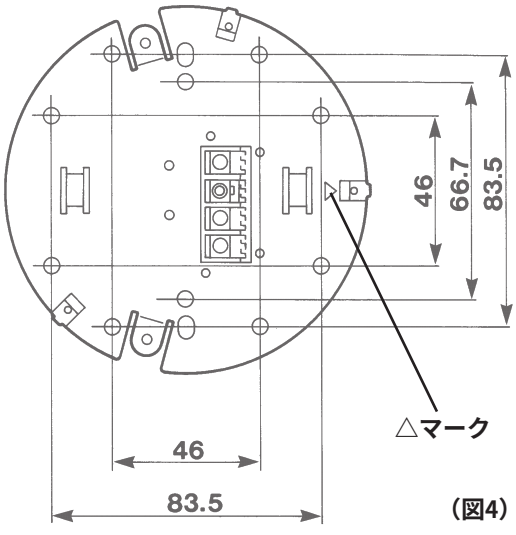
※ 取付面の材質がもろく、取付ネジで固定できない場合、カメラが落下する恐れがあります。その場合は、別売の天井埋込金具（EB-413A）を使用してください。

※ 天井または壁に取付けるときは、確実に固定するために、ネジを４本使用してください。（図4）

※ 同軸ケーブルを傷つけないようにしてください。

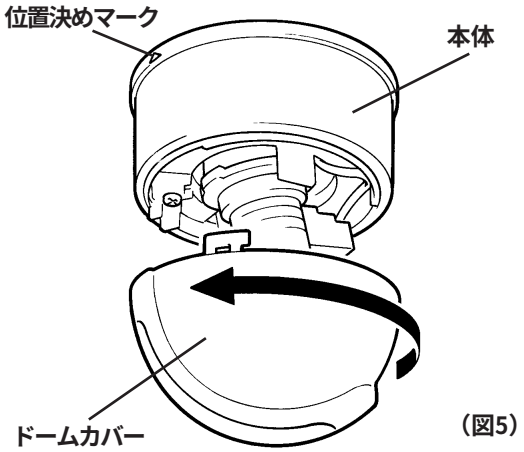


（図2） **（図3）**



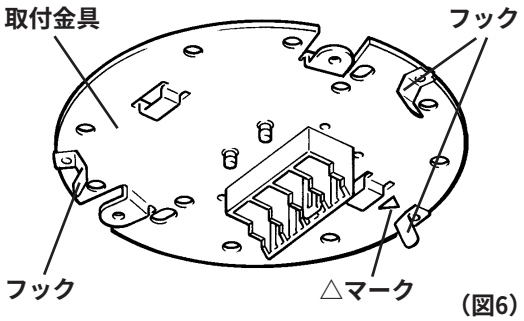
（図4）

(4)本体のドームカバーを外します。
反時計方向（矢印方向）に回すと、取りはずせます。(図5)

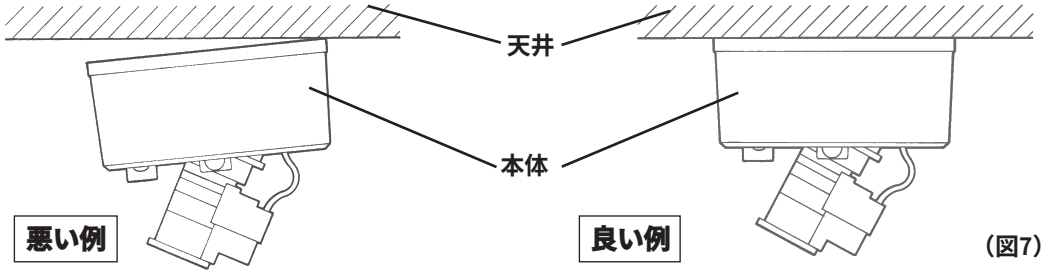


(図5)

(5)本体を取付金具に取付けます。
本体の位置決めマークと取付金具の△マークを合わせて、本体を押し込みます。
取付金具のフック（３ヵ所）に本体が確実に引っかかるようにします。(図6)
横から見て、本体と取付金具が平行になっていることを確認してください。(図7)
※ 平行になっていないとカメラが落下する恐れがあります。

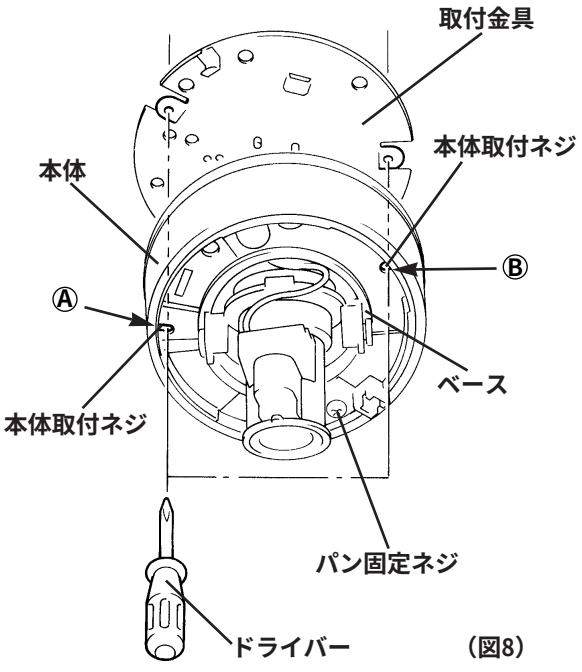


(図6)



(図7)

(6)本体に付いている本体取付ネジ（２本）を締めて、本体を取付金具に固定します。
(図8)
※ Ⓐ・Ⓑ の切欠が本体取付ネジに合っていることを確認してください。切欠が合っていない場合、パン固定ネジを緩め、ベースを回して、Ⓐ・Ⓑ の切欠を合わせてください。
切欠を合わせないとドライバーが入らず、本体を固定することができません。
※ 本体取付ネジは必ず締めてください。



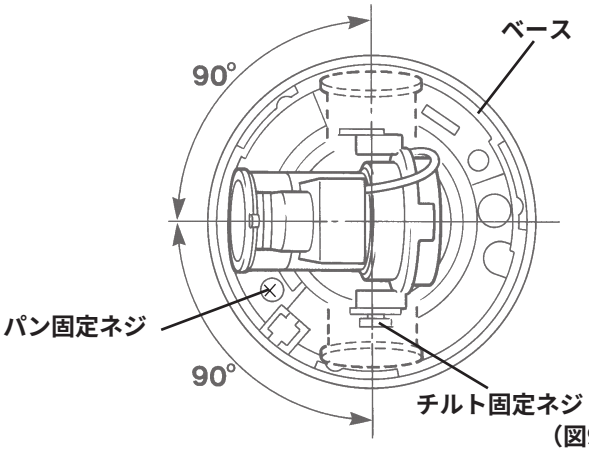
(図8)

(7)モニターを見ながら、撮影方向を合わせます。

・左右方向（図9）

パン固定ネジを緩め、ベースを左右に回して、左右方向を合わせます。
方向を決めたら、パン固定ネジを強く締めます。

※ パン固定ネジを脱落させないでください。
※ しっかり締め付けないと、ドームカバーを取り付けるときに、ベースが回転してしまいます。

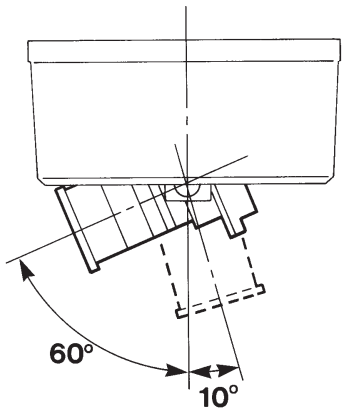


（図9）

・上下方向（図10）

チルト固定ネジを緩め、上下方向を合わせます。
方向を決めたら、チルト固定ネジを締めます。

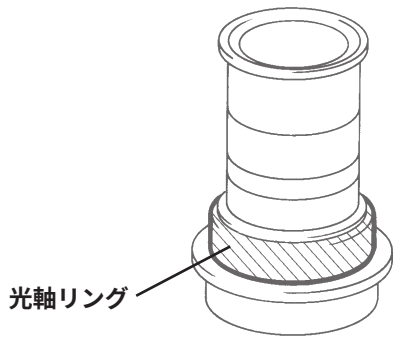
※ チルト固定ネジは手で締めてください。ペンチなどで締めると壊れることがあります。



（図10）

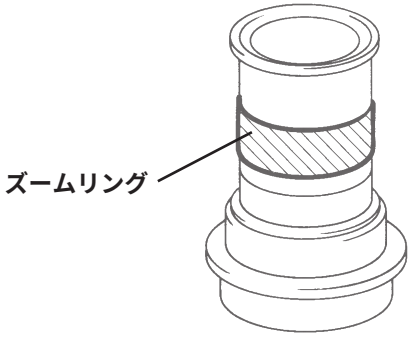
(8)光軸を合わせます。（図11）
光軸リングで撮像の傾きを直します。

※ 必ず光軸リングを持ってください。



（図11）

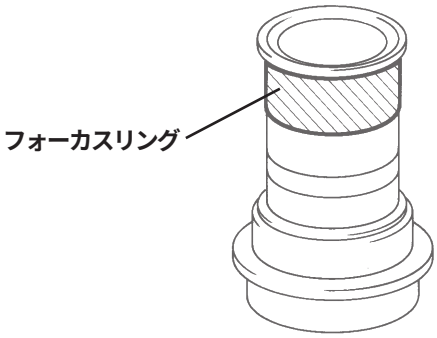
(9)ズームリングで、画角を合わせます。
（図12）



（図12）

(10)フォーカスリングで焦点を合わせます。
（図13）

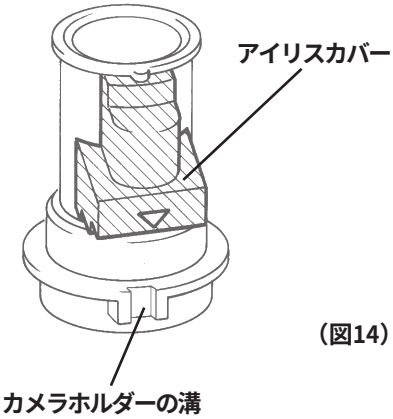
※ 画角を合わせてから、焦点を合わせてください。



（図13）

(11)アイリスカバーの△マークとカメラホルダーの溝を合わせます。（図14）

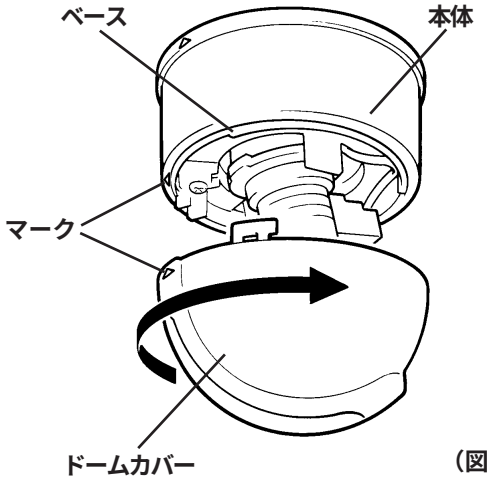
※ アイリスカバーの位置により、ドームカバーが取付けられない場合がありますので、必ず合わせてください。



（図14）

(12)本体にドームカバーを取付けます。
ドームカバーとベースのマークを合わせて、時計方向（矢印方向）に"カチッ"という音がするまで回します。（図15）

※ マークを合わせないとドームカバーは取付けられません。



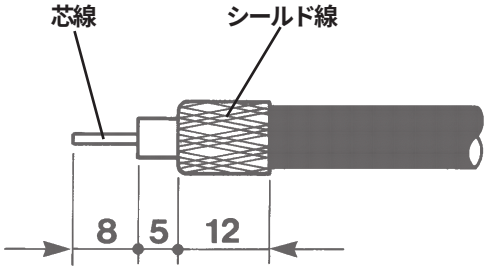
（図15）

4-2 同軸ケーブルの接続のしかた

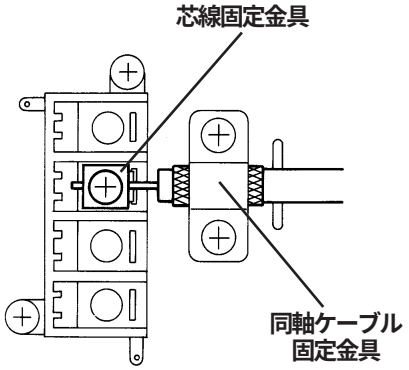
(1)同軸ケーブルの先端処理をします。(図16)

(2)同軸ケーブルを取付金具の端子に接続する。
芯線は芯線固定金具に差し込み、ネジ止めします。シールド線は同軸ケーブル固定金具にネジで固定します。(図17)
※ 同軸ケーブルを取付面に這わせるときは、別売の壁取付金具（EB - 413B）をご使用ください。

(3)同軸ケーブルを天井裏へ押し込み、たわみをなくします。



(図16)



(図17)

4-3 使用時の注意

1.本機は、屋内でご使用ください。屋外には設置しないでください。
2.カバーが、ホコリなどで汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。
アルコールやシンナーなどは、使用しないでください。
3.画面の一部にライトなどの強い光があると、自動絞りが働いて画面が暗くなることがあります。
撮影方向の角度の変更または、ALC調節ボリュームで絞りを調整してください。

保証と修理サービスについて

●保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から１年

●保証期間中に修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

○ご連絡いただく内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・形名
- ご購入日（保証書をご覧ください）
- 故障内容
- 異常の状況（できるだけ詳しく）

●保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

株式会社　エルモ社

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本　　社	名古屋市瑞穂区明前町６番１４号	☎(052)811-5131	〒467
東京本部	東京都港区三田３丁目７番１６号	☎(03)3453-6928	〒108
東京支店	東京都港区三田３丁目７番１６号	☎(03)3453-6471	〒108
名古屋支店	名古屋市瑞穂区明前町６番１４号	☎(052)824-1571	〒467
大阪支店	大阪市中央区東高麗橋２番４号	☎(06)942-3221	〒540
北海道営業所	札幌市北区北１２条西２丁目４番地	☎(011)717-7221	〒001
仙台営業所	仙台市青葉区中央4丁目10番14号　エノトセーフビル	☎(022)266-3255	〒980
横浜営業所	横浜市保土ヶ谷区岩井町11番地　ダイアナプラザ保土ヶ谷	☎(045)333-9142	〒240
広島営業所	広島市中区中町８番１２号　広島グリーンビル	☎(082)248-4800	〒730
九州営業所	福岡市博多区下川端町１０番１０号	☎(092)281-4131	〒812